

猫を取り巻く状況と課題について

兵庫県動物愛護センターに寄せられる犬の苦情・相談件数は年々減少していますが、猫の苦情・相談件数は増加傾向にあり、猫の適正な飼育や管理に対する更なる対策が必要となっています。

このため、兵庫県では、地域で人と猫が共生していくための基本的な考え方やルールを示した「猫の適正管理普及推進のためのガイドライン」を作成し、猫の飼い主をはじめ、市町や自治会など様々な立場の人に「猫の問題」について関心を持っていただき、猫の習性や飼い主としての責任の重要性、飼い主のいない猫への対策等について理解を深めていただくこととしています。また、自治会等での猫の適正飼養に関するチラシの配布や、市町が実施する野良猫対策事業での講習などにより、各地域の実情に沿って地域住民が主体となったルールづくりを推進しているところです。

については、効果的なガイドラインの活用方法及び今後の施策を検討するため、県民モニターの皆さまのご意見をいただくこととしましたので、ご協力をお願いします。

「猫の適正管理普及推進のためのガイドライン」ホームページ

Q 1 あなたは動物が好きですか、嫌いですか。

非常に好き

どちらかといえば好き

どちらかといえば嫌い

非常に嫌い

どちらでもない

Q 2 あなたは猫が好きですか、嫌いですか。

非常に好き

どちらかといえば好き

どちらかといえば嫌い

非常に嫌い

どちらでもない

Q 3 猫が「どちらかといえば嫌い」「非常に嫌い」と答えた方にお伺いします。嫌いな理由は何ですか。(いくつでも)

猫アレルギーがあるから

鳴き声がうるさいから

糞尿による悪臭があるから

畑や庭を荒らされたり、家や車を傷つけられたりしたから

ゴミを散らかされたから

特に理由はない

その他(下欄に具体的にご記入ください)

Q 4 あなたは自宅で猫を飼っていますか。

飼っている

昔、飼っていたことがある

飼ったことがない

Q 5 Q 4で「飼っている」「昔飼っていたことがある」と答えた人にお聞きします。

猫をどのように飼っています(した)か。

家の中のみで飼っている(いた)

家の中と外を自由に行き来できる状態で飼っている(いた)

外にいる状態で飼っている(いた)

Q 6 Q 4で「飼ったことがない」と答えた人にお聞きします。猫をどのように飼うのがいいと思いますか。

家の中のみで飼う

家の中と外を自由に行き来できる状態で飼う

外にいる状態で飼う

Q 7 猫が他人に迷惑をかけないようにするには、どのようなことに気をつけるべきだと思いますか。(いくつでも)

最後まで飼う(終生飼養)

家の中で飼う

猫が人に病気をうつさないようにノミの駆虫等の健康管理をする

避妊去勢手術をする

首輪などに飼い主の連絡先・名前がわかるように書いておく(所有者明示)

特になし

その他(下欄に具体的にご記入ください)

Q 8 猫を家の中で飼うことが推奨されていることをご存知ですか。

知っている

知らない

Q 9 猫を家の中のみで飼うことについてどう思いますか。(3つまで)

交通事故やけんかによるケガを防げる

他の猫から病気の感染を防げる

地域の人に迷惑をかけることがない

猫は外で生活するものだ

ストレスがたまってかわいそう

十分に運動ができない
子孫が残せない
他の猫や地域の人とコミュニケーションがとれない
わからない
その他（下欄に具体的にご記入ください）

- Q10 猫の正しい飼い方等について、どこから情報を得ましたか。（2つまで）
行政職員（動物愛護センター職員等）の話をきいた。
ペットショップで話を聞いた。
愛護団体等の話を聞いた。
テレビや新聞、雑誌等で見たり聞いたりした。
見たことも聞いたこともない。
その他（下欄に具体的にご記入ください）

- Q11 猫の適正な飼育や管理を推進するため、県（行政）が積極的に取り組むべき施策は何だと思えますか。（2つまで）
猫の正しい飼い方の普及啓発
動物取扱業者（ペットショップ、ブリーダー等）への指導
条例による規制（屋内飼育、所有者明示の義務など）
行政が引き取りした猫の譲渡
わからない
その他（下欄に具体的にご記入ください）

- Q12 その他、猫の適正な飼育・管理に関することについて、ご意見等があれば、お聞かせください。（下欄に自由にご記入ください。）